

解析条件

東京消防庁 (2004/10/06 - 2005/01/20)

(1) H/V スペクトル

微動記録長	11 分
サンプリング周波数	200Hz
振幅	加速度(gal)
平滑化ウィンドウ	Parzen Window
平滑化のバンド幅	0.5Hz
波形処理	<p>波形の先頭から, 20.48 秒間区間, 50%重なりで, 57 区間分のフーリエスペクトルを算出 (FFT) する.</p> <p>水平成分は各振動数の楕円軌道の長軸の長さを合成水平成分とする.</p> <p>各区間で合成水平成分/上下成分の H/V スペクトルを求める.</p> <p>57 区間の H/V スペクトルの相乗平均を求め, この地点の H/V スペクトルとする.</p>

(2) 観測位相速度

微動記録長	11 分
サンプリング周波数	200Hz
振幅	加速度(gal)
平滑化ウィンドウ	Parzen Window
平滑化のバンド幅	1.0Hz
波形処理	<p>波形の先頭から, 20.48 秒間区間, 50%重なりで, 63 区間に分ける.</p> <p>各区間の自乗和 (上下成分のみ) を求め, 区間ごとアレイ 3 箇所自乗和を合計する.</p> <p>自乗和の小さい順に 32 区間を抽出し, 各区間のクロススペクトルを求め, このクロススペクトルの自乗和をクロススペクトルとする.</p> <p>32 区間のクロススペクトルの相加平均と上下成分の同区間のスペクトルの相加平均を求め, クロススペクトルと上記区間のパワースペクトルの比を求め SPAC 係数を算出する.</p> <p>SPAC 係数から位相速度を推定する.</p>

東京都 (測定期間: 2005/10/26 - 2006/01/12)

(1) H/V スペクトル

東京消防庁と同じ.

(2) 観測位相速度

東京消防庁と同じ.